

水辺空間活用 (舟運)WG (第2回)

2015年12月21日 (月)
15:00 ~ 16:30
第二本庁舎 31階 特別会議室27

調査運航の実施とアンケート結果分析

調査運航について

以下のとおり、調査運航を開催（計275人参加）

都民公募コース

・A～Eの5コースは合計3,105人の応募（男性47.2%、女性52.8%）

20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上
2.8%	10.3%	21.9%	25.6%	27.6%	11.8%

・A～Eの5コースの合計181人参加

・アンケート回収数合計181件

その他コース参加者

・国内プレス、海外プレス、大使館、旅行会社

・MICE関係者など 合計94人参加

乗船前後のオプションツアー

都民公募コースは墨田区、大田区、台東区の主催によるまちあるきツアー等を開催した（合計20人参加）

A・Bコースについては当日強風のため代替ルートで実施

都民公募コースの運航ルート

インハウトル係者 / MICE関係者体験コースの運航ルート

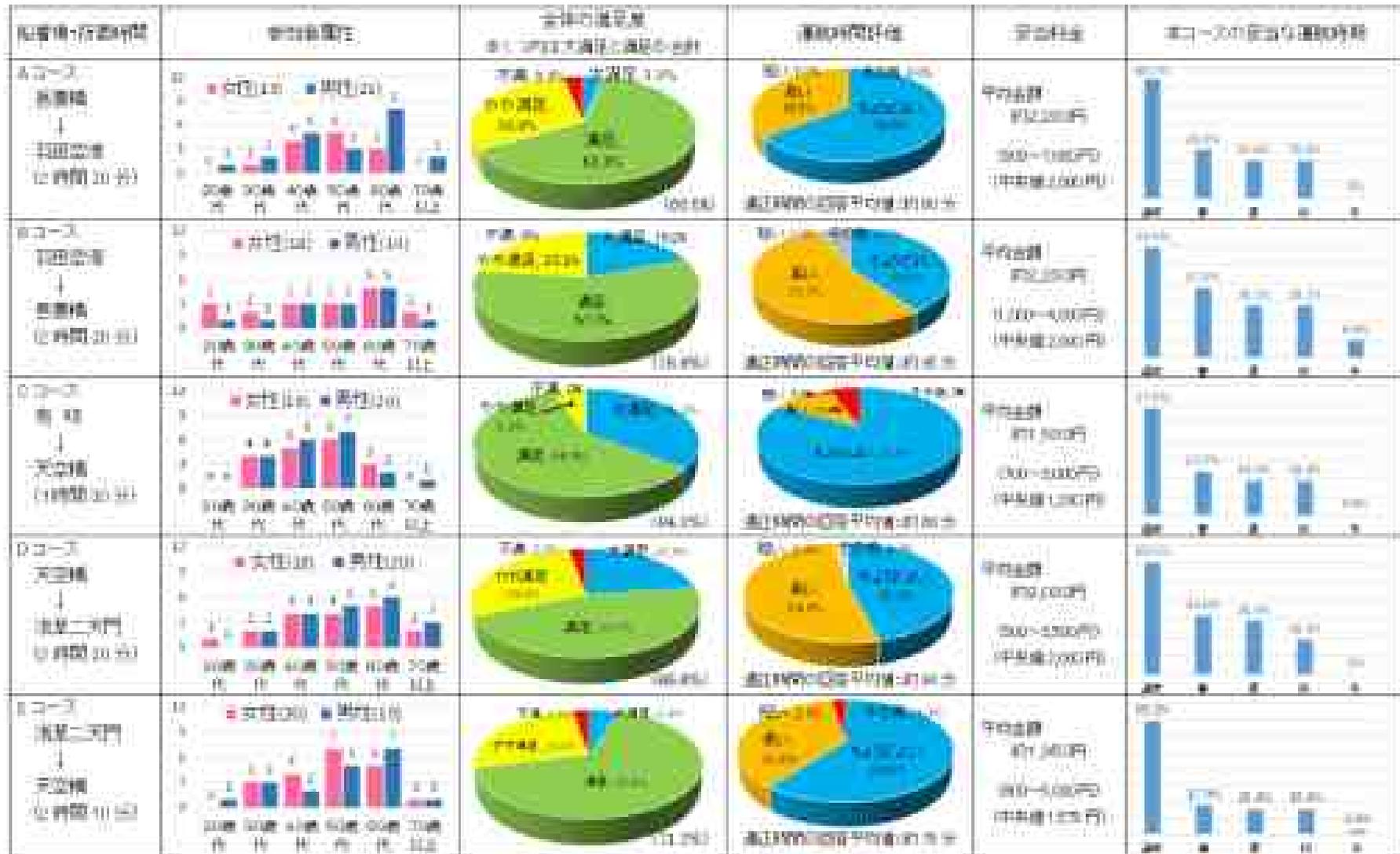


	コース	船名【往】	種別	船名【復】	運航日	所要時間	運航距離	使用船舶	応募人数	参加人数	参加率	オプションツアーの参加人数			
①	Aコース	青 船 112:00	-	平 船 115:00	11/28 (金)	2:00	35 km	クルーズ船 (中型)	584人	34人	6%	墨田区まちあるきガイドツアー (無料)	奥船橋	1人	
	Bコース	平 船 118:00	-	青 船 121:00	11/28 (金)	2:00	35 km	---	314人	32人	10%	2024年11月28日 墨田区まちあるきガイドツアー (無料)	下船橋	1人	
	Cコース	青 船 118:00	天竺丸	天 船 121:00	12/7 (土)	0:00	15 km	---	470人	38人	8%	港区オープンファクトリー (無料)	下船橋	11人	
	Dコース	天 船 124:00	日本丸	日 船 127:00	12/7 (土)	3:00	34 km	---	1,091人	38人	3%	港区開放型施設ガイド (無料)	下船橋	8	
	Eコース	日 船 127:00	-	天 船 130:00	12/7 (土)	0:00	31 km	---	300人	38人	12.7%	Walking with Birds (無料)	奥船橋	1	
						小計			3,105人	181人	6%	小計			20人
②	インハウトル係者体験コース	日 船 12月12:00	-	天 船 12月14:00	11/7 (土)	2:00	34 km	クルーズ船 (中型)	-	-	-	-	-	-	-
		天 船 12月14:00	-	日 船 12月16:00	11/7 (土)	2:00	34 km	---	-	-	-	-	-	-	-
③	MICE関係者等体験コース	天 船 12月16:00	-	平 船 12月18:00	11/24 (水)	0:00	18 km	クルーズ船 (小型)	-	-	-	-	-	-	-
		天 船 12月18:00	-	青 船 12月20:00	11/24 (水)	0:00	15 km	観 音 船 (大型)	-	-	-	-	-	-	
		青 船 12月18:00	観音丸	青 船 12月20:00	11/26 (水)	2:00	33 km	観 音 船 (中型)	-	-	-	-	-	-	
		青 船 12月20:00	-	平 船 12月22:00	12/7 (水)	0:00	18 km	クルーズ船 (小型)	-	-	-	-	-	-	
		天 船 12月18:00	-	青 船 12月20:00	12/7 (水)	0:00	15 km	観 音 船 (大型)	-	-	-	-	-	-	

都民公募コース(11月20日、12月5日・6日)のアンケートの結果

1. 全体評価

各コースの満足度は総じて高い(大満足・満足の合計は66.6%~94.1%) 回答者が妥当と考える乗船料金は、1,500~2,000円程度
 運航時間は「長い」との回答が多い(適正時間の回答は75~95分程度) 運航時期については全コース共に「通年」との回答が約6割



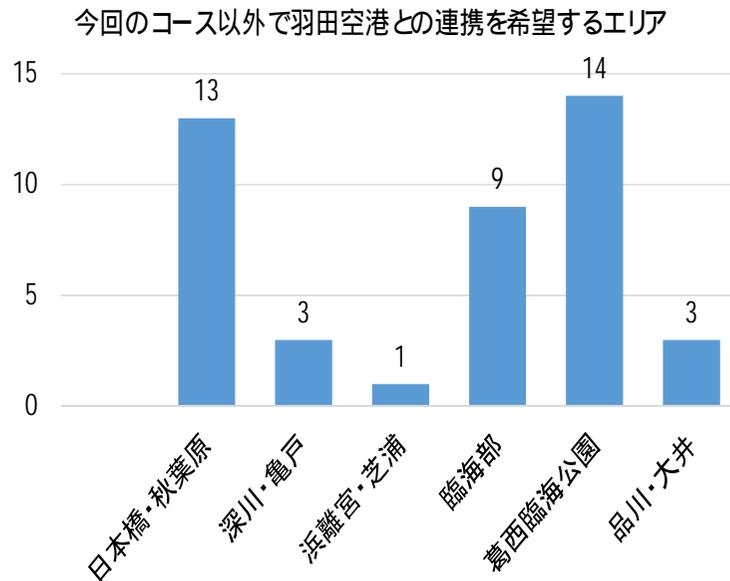
2.羽田空港との連携エリア

(1)羽田エリアを起終点とする運航コースの需要

今回、羽田エリアを起終点とする全コースの募集数計200人に対して応募者は合計3,105人(応募倍率15倍)と非常に人気が高い

(2)今回のコース以外で希望する連携エリア

今回のコース以外で羽田空港エリアと航路連携を希望するエリアは隅田川軸、臨海部、京浜運河軸、内部河川軸など各所におよんでいる



3.航路上の施設・場所の評価

(1)魅力を感じた施設・場所について

各コース参加者が魅力を感じた施設・場所の上位4位まではレインボーブリッジを筆頭にその周辺の場所や景観に集中

京浜運河の景観、運河沿いのモノレール、可動橋にも魅力を感じている

順位	魅力を感じた施設・場所	票数
1	レインボーブリッジ	122
2	東京タワーと高層ビル群	68
3	永代橋	53
4	お台場	35
5	東京スカイツリー	36
6	可動橋	33
7	清洲橋	29
8	勝鬨橋	27
9	運河沿いのモノレール	24
10	京浜運河の景観 晴海旅客線ターミナル	22

(2)ライトアップが望まれる施設・場所について

夜間運航のBコースとEコース参加者の指摘では、両国船着場周辺と蔵前橋および周辺の親水テラス、清洲橋周辺親水テラス両岸に集中している

B、Eコースの航路だけに関係するものとして、豊洲大橋、浜離宮なども指摘されている

順位	ライトアップが望まれる施設・場所	票数
1	親水テラス(中央区:浜町公園近傍)	18
2	両国船着場周辺の景観	16
3	親水テラス(江東区:浜町公園対岸)	15
4	親水テラス(台東区:蔵前橋近傍)	14
5	親水テラス(墨田区:蔵前橋近傍)	13
6	蔵前橋	13
7	親水テラス(中央区:清洲橋近傍)	11
	親水テラス(江東区:清洲橋近傍)	

豊洲大橋(Bコースのみの航路) 12
浜離宮(Eコースのみの航路) 11

4. 船着場のわかりやすさ

最寄り駅での船着場案内表示に「気がつかなかった」との回答が約35%～54%

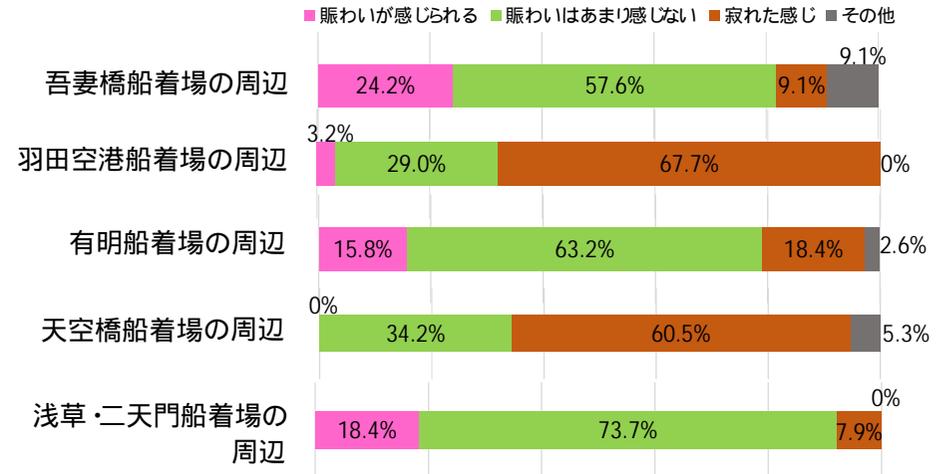
船着場の場所が「わかりにくい」との回答は約23%～75%

乗船した船着場のわかりやすさの評価			
吾妻橋船着場	最寄り駅周辺での船着場案内表示	気がつかなかった 44.7%	気がつかなかった 51.3%
	船着場の場所	わかりやすい 55.2%	わかりにくい 23.3%
羽田空港船着場	最寄り駅周辺での船着場案内表示	気がつかなかった 54.3%	気がつかなかった 61.7%
	船着場の場所	わかりやすい 29.2%	わかりにくい 73.2%
有明船着場	最寄り駅周辺での船着場案内表示	気がつかなかった 45.7%	気がつかなかった 51.3%
	船着場の場所	わかりやすい 75.5%	わかりにくい 21.5%
天空橋船着場	最寄り駅周辺での船着場案内表示	気がつかなかった 54.3%	気がつかなかった 61.7%
	船着場の場所	わかりやすい 71.3%	わかりにくい 21.3%
浅草・二天門船着場	最寄り駅周辺での船着場案内表示	気がつかなかった 46.3%	気がつかなかった 53.3%
	船着場の場所	わかりやすい 75.3%	わかりにくい 23.3%

今回の乗船者には事前に詳細な地図を配布

5. 船着場の周辺の印象

羽田空港と天空橋の船着場周辺の印象について、「寂れた感じ」との印象を受けた回答が60.5～67.7%



6.利用者にとって必要な船着場のあり方について

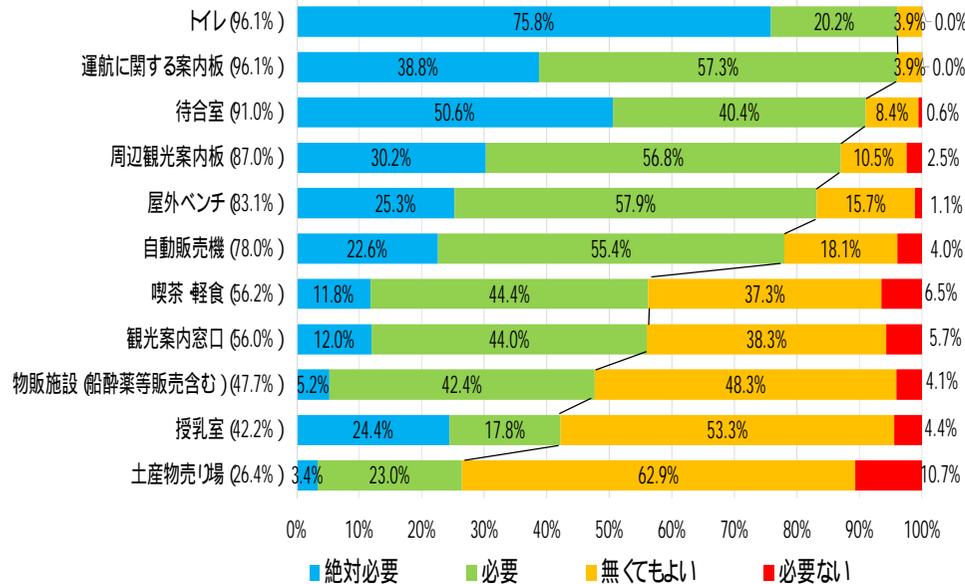
(1)船着場の必要施設

トイレは約75%が絶対必要と回答

運航に関する案内板、待合室、屋外ベンチは80%～90%以上の回答（絶対必要と必要の合計）

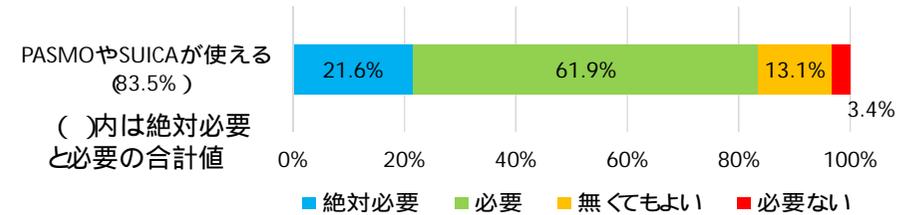
自動販売機（飲料等）の要望も高い

（ ）内は絶対必要と必要の合計値



(2)船に乗る際のサービス

乗船料金の支払いをエカードで利用したい要望が高い



7. 船に乗りたくなる動機について

(1) 女性が乗りたくなる条件

女性参加者の回答の上位は以下のとおり

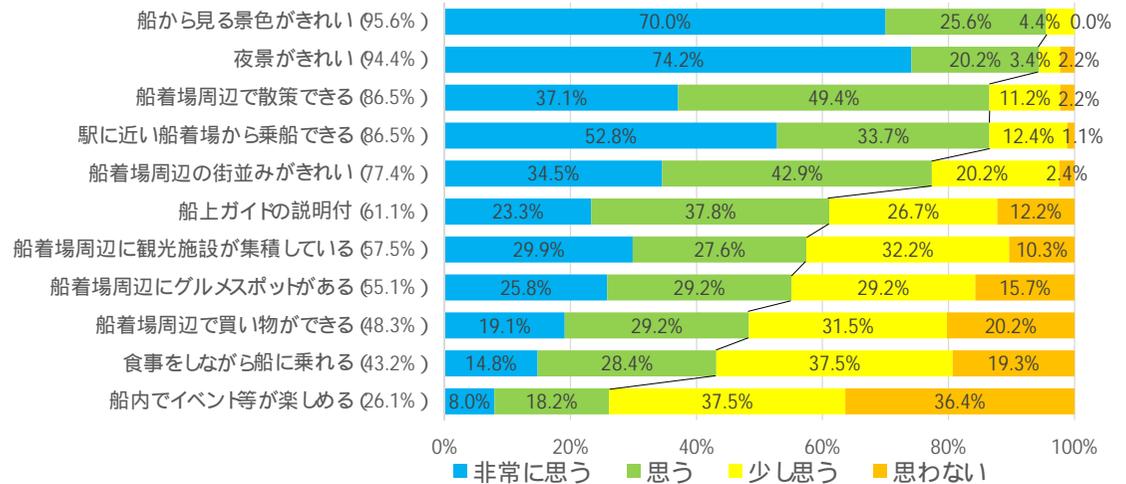
船からの景色がきれい

夜景がきれい

船着場周辺で散策ができる

駅から近い船着場から乗船できる

船着場周辺の街並みがきれい



(2) 高齢者が乗りたくなる条件

60歳以上の参加者の回答の上位は以下のとおり

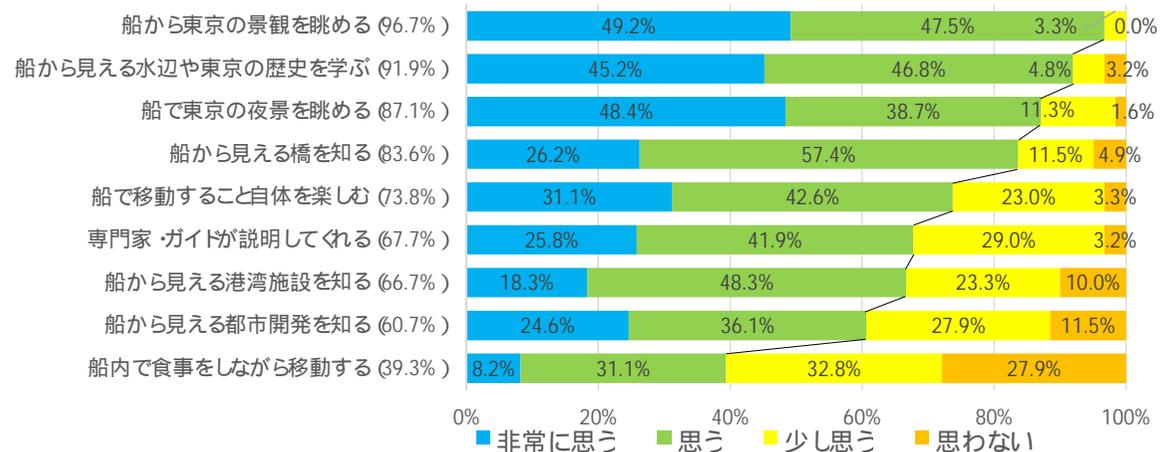
船から東京の景観を眺める

船から見える水辺や東京の歴史を学ぶ

船で東京の夜景を眺める

船から見える橋を知る

船で移動すること自体を楽しむ

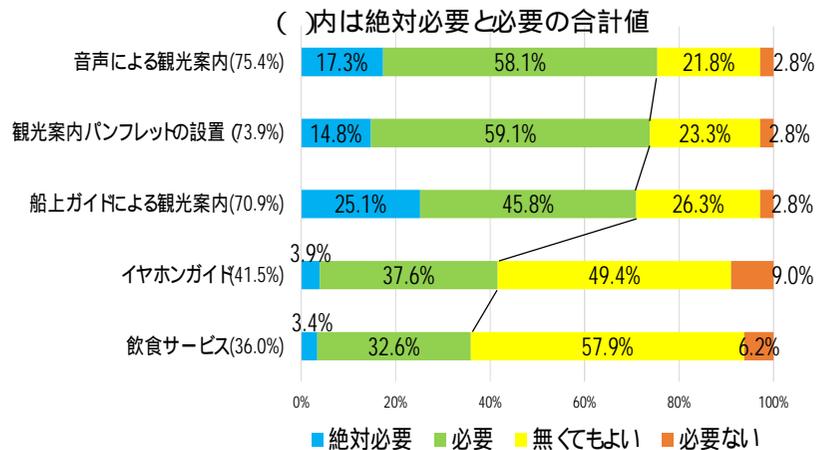


8. 船内でのサービス等について

(1) 船内サービスの必要性

音声による観光案内または船上ガイドによる観光案内は70%以上が必要と回答

絶対必要という回答は船上ガイドの方が25.1%と音声案内より高い
船内での観光案内のパンフレットの設置の必要性も73.9%と高い



< その他意見 > イヤホンガイドであれば観光案内を聞きたい人と景色だけ楽しみたい人が選択できる

(2) 船上ガイドとその内容について

自由回答形式でガイディング内容の要望は下記の意見が多い

水辺と街との関係について歴史的背景を含めた説明

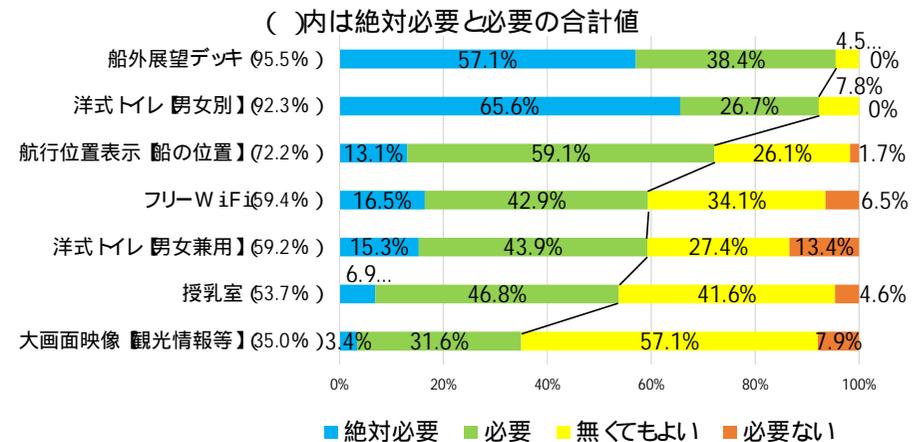
船から見える景色の説明 (建物、施設、橋梁など)

船から見える観光スポットの案内

船からしか見られない見どころやガイドブックにない情報

(3) 船の施設 (装備) の必要性

船外展望デッキの必要性を指摘する回答が95.5%と高い
トイレは洋式で男女別の必要性の指摘が92.3%であり、そのうち絶対必要との回答は65.6%と全項目中で最も高い
船の現在位置を知る航行位置表示も72.2% 必要と回答

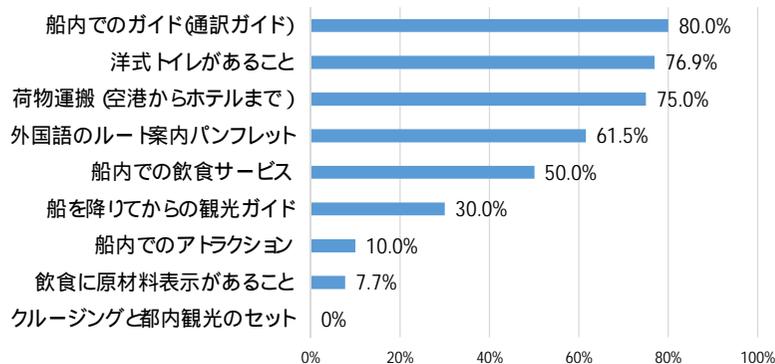


< その他意見 > WiFiがあれば各自で船の位置が確認できる
大画面映像での観光案内は外国人観光客には必要

インバウンドコース (11月7日 大使館 海外プレス 旅行会社、国内プレス) のアンケートの結果

1. 訪日外国人が羽田空港と都内を船で移動する際に必要なサービス

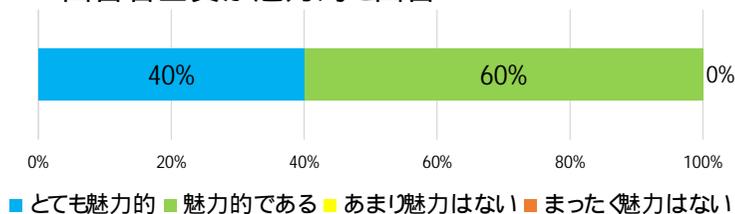
船内での通訳ガイド、洋式トイレ設置、空港からホテルまでの荷物運搬などのサービス等が必要



< その他意見 > フライトインフォメーションの船内モニター表示
Webによるチェックイン機能、多言語対応
バスやメトロ、JR等との周遊チケット共通化(組合わせプラン) など

2. 訪日外国人にとって東京クルージングの魅力

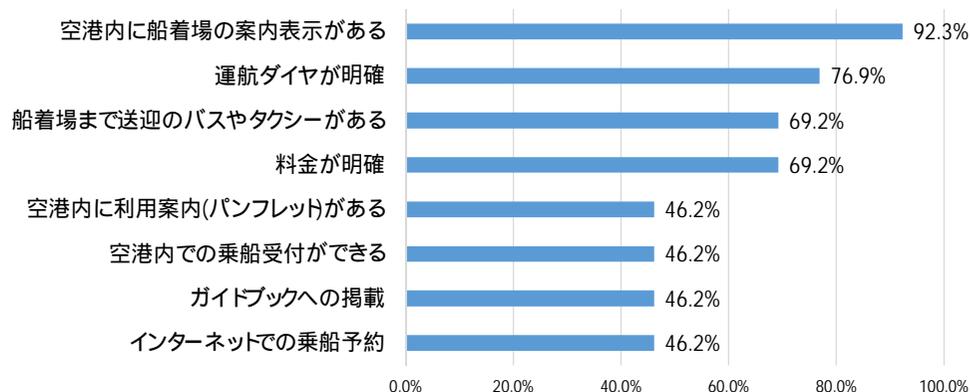
回答者全員が魅力的と回答



< 回答理由 > 陸移動とは違った視点で景観が楽しめる
電車のような混雑がなく移動できる
ゆったりと会話しながら非日常的な視点で景観を楽しむ
大局的に東京を俯瞰できる
東京を体験できるユニークな内容 など

3. 訪日外国人に対して羽田空港で必要なサービス

空港内に船着場の案内表示、運航ダイヤが明確、料金が明確、船着場までのアクセスの確保などが必要



4. 理想とする乗船時間・コース・料金

大使館、海外プレスの回答では羽田と都心を連携する航路への要望が高く、乗船時間は90～180分、料金は2,000～5,000円

希望コース	乗船時間	料金
お台場 - 浅草	60～120分	1,000～2,000円
日本橋・汐留等 - 浅草	30～45分	1,000～2,000円
羽田空港 - 浅草	120分	3,500円
羽田空港 - 浅草	180分	3,000～5,000円
羽田空港 - 両国・浅草	90分	2,000～5,000円
羽田空港 - 日本橋	90～120分	3,000円

アンケート結果 (11月25日 :MICE関係者)

調査運航の目的

- ・臨海副都心地区企業によるアフターコンベンション、羽田～臨海副都心間の交通手段活用の需要を把握する。

乗船者

- ・東京都臨海副都心まちづくり協議会会員（企業15者：計36名）（屋形船による有明～お台場～隅田川～有明の2時間コース）

船内でのサービス・設備で必要なもの



御社において羽田空港ご利用のお客様がいるか



東京でのクルージング（舟運）を利用する可能性



船から見える施設で良い印象を受けたもの



○羽田からの移動手段として利用するために満たすべき条件



○どのような場面で利用したいか



その他自由意見

- ・外の景色が綺麗（多数）
- ・エンジン音が気になる（多数）
- ・トイレは洋式にすべき（多数）
- ・外国人向けのサインが必要
- ・屋形船も椅子形式にするとよいかも
- ・日本の文化としてPRできる
- ・出発地と到着地のバリエーションが欲しい
- ・お台場付近で乗船できたら便利
- ・夜景クルーズは観光資源になるのではないかと
- ・冬場は外に出にくいので、船内での企画が必要だと思ふ
- ・天候により左右されるため、運航の安定化は難しいのでは（多数）
- など

都民公募コースのアンケート結果の整理

(1) 航路・運航・船舶等について

羽田空港エリアを起終点として海老取川を經由する運航ルートへの満足度(大満足と満足との合計)は、昼間の運航が約65~95%、夜間の運航が約70~75%と、昼・夜を問わず満足度が高い

羽田エリアと都心エリアとの連携要望は隅田川軸、臨海部、京浜運河軸、内部河川軸など

乗船時間が「ちょうど良い」との回答は全体で約60%あり、「長い」と感じた人の適正時間は75~95分

乗船したい時期は、春夏秋との回答が多いものの、通年利用との回答も約60%

船の設備について「船外展望デッキ」、「洋式トイレ【男女別】」の回答が90%以上

(2) 船着場について

船着場の必要施設として、トイレ、運航情報の案内板、待合室、周辺観光案内、屋外ベンチ、自動販売機などの回答率が高い

特にトイレは75%が「絶対必要」と回答

羽田船着場と天空橋船着場は、船着場周辺に賑わいがなく寂れた印象との回答が約60~70%

(3) 舟運とまちとの連携について

最寄り駅での船着場案内表示に「気がつかない」、船着場の場所がわかりにくい」との回答が見られ、特に羽田空港船着場では「わかりにくい」との回答が75%

乗船料金をICカード(PASMO/SUICA等)で支払う要望が高い

女性が船に乗りたくなる条件として「船着場周辺で散策ができる」、「駅に近い船着場から乗船できる」との回答が約85%

船内サービスの必要性の回答として「観光案内パンフレットの設置」が約74%

(4) 水辺(航路)の魅力について

女性が船に乗りたくなる条件は、「水辺の景観や夜景がきれい」との回答が約95%

高齢者は「船から景観・夜景を眺める」、「水辺の歴史を学ぶ」などの回答が約90~95%

参加者が運航ルート上で魅力を感じた施設・場所は、レインボーブリッジや周辺の景観、隅田川の橋梁、京浜運河の景観等と回答

ライトアップしたら良いと思う施設・場所は両国船着場周辺、蔵前橋、隅田川の親水テラス(蔵前橋・浜町公園・清洲橋の周辺)と回答

船内では「船上ガイドによる観光案内」または「音声による観光案内」が必要との回答が約70%~75%

インバウンドコースのアンケート結果の整理

(1) 航路・運航・船舶等について

外国人にとって東京クルージングが「とても魅力的」(40%)、「魅力的」(60%)と、回答者全員が魅力的と回答

訪日外国人が羽田空港と都内を船で移動する際に必要なサービスとして「船内に洋式トイレ設置」と「空港からホテルまでの荷物運搬」(約75%)、「外国語のルート案内パンフレット設置」(約60%)などの回答が約60~75%

・「運航ダイヤの明確化」が約75%、「料金の明確化」が約70%の回答

(2) 船着場について

訪日外国人に対して羽田空港で必要なサービスは「空港内に船着場の案内表示がある」が約90%

・「空港内に利用案内(パンフレット)の設置」や「空港内での乗船受付」との回答も約50%

(3) 舟運とまちとの連携について

訪日外国人が船を利用するサービスについて「空港から船着場までの送迎バスやタクシーがある」との回答が約70%

- ・「船を降りてからの観光ガイド」についての回答は30%
- ・自由意見として「バスやメトロ、JR等との周遊チケット共通化(組合わせプラン)」といった要望もあった

(4) 水辺(航路)の魅力について

船内でのガイド(通訳ガイド)の必要性への回答は80%と高い

訪日外国人が船から見える施設で良い印象を受けると思う施設として、高層ビル群、橋梁、東京スカイツリー、水辺の街並み等

・クルージングの魅力の理由として「陸上と違う視点でゆったりと景観が楽しめる」といった意見

MICE関係者のアンケート結果の整理

(1) 航路 運航 船舶について

参加企業のうち約65%が「羽田空港を利用するお客がたくさんいる」と回答

参加企業の舟運利用意向は「ぜひ利用したい」(約40%)、場合によっては「利用したい」(約60%)と、回答者全員が利用に前向き

お台場、お台場海浜公園、HILTONホテル前など、お台場付近で乗船できたら便利という回答が多い

訪日外国人が船を利用する際に配慮すべき事項は「船内に洋式トイレ設置」、「荷物運搬」、「外国語のルート案内パンフレット設置」が必要との回答が多い

東京クルージングの外国人の認知度について旅行会社からは「あまり知られていない」(約50%)、「ほとんど知られていない」(35%)と、知られていないとの回答が約85%

(2) 船着場について

船着場に関する羽田空港内での対応について「空港内に船着場の案内表示がある」との回答が約65%、「空港内で乗船受付ができる」が約40%の回答

(3) 舟運とまちとの連携について

羽田空港から舟運を利用する条件について「船着場まで送迎のバスやタクシーがある」との回答が約65%

下船後、船着場～宿泊ホテルへの送迎バスが必須との指摘
外国人向けのサインが必要

(4) 水辺 (航路) の魅力について

船内サービスで必要なものとして、展望デッキ、ガイド・音声による観光案内との回答が多く、訪日外国人が船を利用する際のサービスについても「船内でのガイド」との回答が多い

船から見える景色で良い印象を受けたものとして、夜景、レインボーブリッジ、橋梁、東京タワー、高層ビル群、などの意見が多い

「観光を意識したライトアップを実施するとよい」、「夜景クルーズ等の企画は観光資源としての可能性を持っている」との意見